

## 開催趣旨

「建設技術展2014近畿」は、民間企業が開発した新技術・新工法を展示・紹介する場において、産・学・官の交流を行うことで、これまで培われてきた建設技術のより一層の高度化やより広範囲な技術開発の促進へとつなげ、新技術の各工事への積極的な活用を促すことを目的とするものです。

そのキーワードは

- ① 民間分野において、建設事業に関連した技術開発への取り組みの紹介
- ② 新しく開発された技術の育成と普及
- ③ 技術開発に向けた建設技術者の意識の高揚
- ④ 発注者のニーズを広報し、新技術の開発・普及につなげる

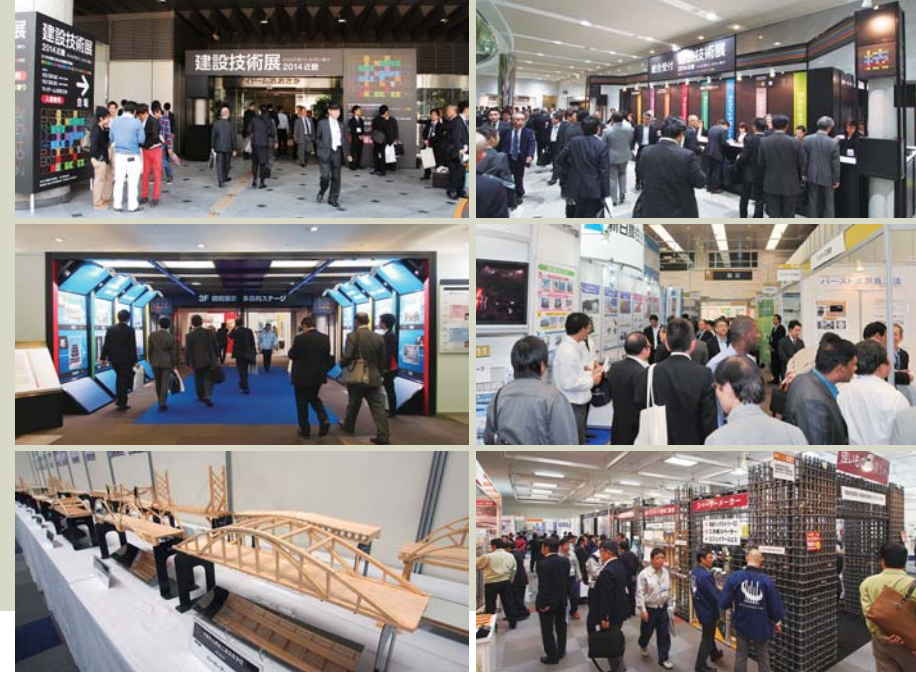
技術展の開催を通して、ハード・ソフト両面での社会基盤整備に関連した技術の役割や意義を発信していくとともに、発注者ならびにコンサルタント、ゼネコン、資材業者など幅広い方々へPRしていくことで、建設産業の一層の発展に寄与していきたいと考えています。



近畿地方整備局長  
森 昌文 氏

近畿建設協会  
霜上 民生 理事長

地盤工学会関西支部  
徳平 隆之 副支部長



来場者数		
	10/29 [水]	10/30 [木]
	延べ <b>14,839</b> 人	
技術出展		
技術分野	出展者数	ブース数
● 防災	33	46
● 環境	13	13
● コスト削減	11	11
● 安全・安心	41	54
● 施工	43	50
● IT・ロボット	4	5
● 団体	10	13
● 学校	14	14
<b>合計</b>	<b>169</b>	<b>206</b>

8つの分野に約450技術が集結

## 開催イベント

## EVENTS

### 阪神高速道路開通50周年記念シンポジウム

「阪神高速の過去・現在・未来」

10/29 [水] 13:30-15:30

「阪神高速の歩み」を紹介する坂下 泰幸氏(阪神高速道路(株)執行役員)が基調講演を行い、その後、小林 潔司氏(京都大学経営管理大学院教授)をコーディネーターに佐藤 友美子氏(追手門学院大学特別任用教授)、脇畑 賢氏(一社)日本自動車連盟関西本部事務局長)、山上 哲示氏(一社)大阪地域計画研究所常務理事)が「阪神高速の過去・現在・未来」をテーマに阪神高速の未来に向けたパネルディスカッションを行い、活発な議論が展開されました。



坂下 泰幸氏

### 関西ライフライン研究会

「阪神・淡路大震災20年地震防災フォーラム  
—来るべき巨大地震にいかにか備えるか—」

10/29 [水] 10:30-12:30 (共催:土木学会関西支部・地盤工学会関西支部)

沖村 孝氏(神戸大学名誉教授)が基調講演を行った後、澤田 純男氏(京都大学防災研究所教授)をコーディネーターに清水 謙司氏(大阪ガス(株)導管事業部中央保安司令部防災・供給チーム)、田中 孝昌氏(神戸市水道局経営企画部経営計画課長)、中山 幸雄氏(NTTインフラネット(株)関西支店設備マネジメント部部长)、深田 隆弘氏(西日本旅客鉄道(株)大阪工事事務所技術主幹)、福井 芳樹氏(関西電力(株)土木建築室計画グループマネージャー)が巨大地震への備えの重要性について意見を交わされました。



### 土木夢づくり懇談会 フォーラム

10/29 [水] 16:00-17:00

産・学・官が連携して建設業の人材確保や、広報のあり方などを検討している「土木夢づくり懇談会」(座長:大西 有三 関西大学特任教授・京都大学名誉教授)が「あなたの知らない土木の魅力」をテーマにフォーラムを開き、松波 成行氏(国道愛好家)が「国道を“謎る” Road Scape概論」で特別講演を行い、その後大西有三教授が「NPO法人あすの夢土木」の設立について報告されました。



松波 成行氏



大西 有三氏

### 橋梁模型製作コンテスト

10/29 [水] 10:30-12:30 会場製作部門 製作/学生部門 展示

10/30 [木] 10:00-12:00 会場製作部門・学生部門 载荷試験



### 土木実験・プレゼン大会

～どうして?なぜ?が一目でわかる～ (土木学会関西支部)

10/29 [水] 14:00-16:00

土木がつくる施設や工事について、一般の方々にも、わかりやすく親しんで興味を高めてもらえるように、平易な実験(がけ崩れ、治水、防波堤、橋梁、交通・渋滞など)を取り揃え、プレゼン大会を行いました。



### 学生のためのキャリア支援

～相談にのります、将来への道づくり～ (土木学会関西支部)

10/30 [木] 13:00-15:00

土木業界を代表する産・官の業種(官公庁、高速道路、鉄道、総合建設業、建設コンサルタント、橋梁メーカー)から、実際に働いている方々に来ていただき、学生のみなさんに今後のキャリアパスを考えるための参考にさせていただきました。



### 土木学会関西支部・地盤工学会関西支部

「阪神・淡路大震災20年地震防災フォーラム  
—来るべき巨大地震にいかにか備えるか—」

10/30 [木] 10:00-12:00 (共催:関西ライフライン研究会)

地震被害に関する話題発表

- 地震動: 京都大学防災研究所助教 後藤 浩之氏
- 液状化: 京都大学防災研究所准教授 飛田 哲男氏
- 斜面災害: 神戸市立工業高等専門学校都市工学科准教授 鳥居 宣之氏
- 火災: 立命館大学理工学部教授 大窪 健之氏



10/30 [木] 13:00-15:00

設計実務、防災に関する話題発表

- 土木構造物設計: 神戸大学大学院工学研究科教授 長尾 毅氏
- 設計実務: ㈱建設技術研究所大阪本社水工部部長 李 圭太氏
- 社会科学: 関西大学社会安全学部准教授 越山 健治氏
- 老朽化対策: 国土交通省近畿地方整備局地方事業評価管理官 黒谷 努氏



### 出展者プレゼンテーション

10/29 [水] 10:30-16:00 10/30 [木] 11:00-15:00

出展者による新技術・新工法のプレゼンテーションを実施しました。今年は2日間で15の出展者が30分刻みで、それぞれの技術のPRを行いました。